



まちのシンボル「ひと・まち・ゆめ」

# わが町 志津南 NEWS

志津南ホームページ  
http://waka-kusa.net/

発行  
志津南地区自治連合会  
連絡先  
志津南市民センター  
(公民館) 563-6206

## 第12回志津南ふれあい夏まつり



会場に一目見て日本の特別な着物を引く浴衣姿の外国人女性。スというサラさんは以前イスから来たから日本に興味があつた。答えてくれました。

**浴衣でキメたスイス女性**

ラさんは友達のお誘いで、今年4月のスイスに誘われて夏祭りに見物に。浴衣はきれいな着物を着てみたかった。お祭りに満足そうだった。今年4月、スイスに誘われて日本に。浴衣を着てみたかった。お祭りに満足そうだった。今年4月、スイスに誘われて日本に。浴衣を着てみたかった。お祭りに満足そうだった。

（龍大・平山義隼）



朝から断続的な雨が降り、開催が危ぶまれましたが、午後5時頃にはなんとか持ち直し開催にこぎつけました。過去11回の夏まつりでは初めてのことである関係者はひやひやでした。雨で楽器が濡れるのを避け、高穂中学吹奏楽部の「たそがれコンサート」と南笠楽鼓隊の演奏は中止となりましたが、浴衣を着た子どもたちや家族連れが祭りを楽しみました。

午後6時、竹中秀樹実行委員長が「夏の夜を楽しんで下さい」と開会宣言、プログラムがスタートしました。

雨で中止となった「たそがれコンサート」に代わり、バンドGSOが特別演奏。「ドラえもん」の歌、「手のひらを太陽に」などなじみ深い曲を演奏、ステージ

「第12回志津南ふれあい夏まつり」(同実行委員会主催)が7月25日、「好きですこの町・楽しもう夏まつり」のテーマの下、若草中央公園で行われ、雨模様にもかかわらず昨年の4000人を上回る人出でにぎわいました。(2、3面に関連記事)

## 雨空吹きとばし4千人強 大人も子どもも祭り堪能

前に集まった子どもたちが大きな声で一緒に歌いました。毎年恒例の若草くるみ保育園児の「まんまる音頭」が始まると、浴衣や甚平を着た子どもたちがかわいく踊り、保護者らがさかんに「テオを回したり、シャッターを切っていました。

「カルテットEです」は「アメージンググレイス」やオリジナル曲「笛と湖」などを披露、癒しの音色を届けました。

また、公務の合間をぬって駆けつけた橋川渉市長が「これからも志津南のふれあいが深まるように支援していきます」とエールを送り、祭りを盛り上げました。

この後、GSOが「トップオブザワールド」や「きみの瞳に恋してる」などを演奏。参加者はリズムののって歌詞を口ずさんでいました。

盆踊りが行われる頃には雨もすっかり止んで涼しさが感じられるほど。今年も六地藏江州音頭同好会の美声が会場を包み、赤いはつぴを着た子どもたちが元気よく踊り始めると、他の参加者も次第に踊りの輪に加わり、夏の夜の風物詩を堪能していました。

この後もプログラムは順調に進み、夏の一大イベントはフィナーレを迎えました。

(龍大・手島瑤奈)

## 雨で演奏中止に

夏まつりの始まりを告げる高穂中学吹奏楽部の「たそがれコンサート」が雨のため中止。コンクールを控えながら準備してきただけに「演奏できなくて残念」と今年初参加になるはずだった1年生。演奏は中止になったけれどお祭りを楽しんでいました。

(龍大・平山義隼)

## 元気に売り声

「アイス売っているのをやってみたかった」と話すのは四年生の愛ちゃん。毎年多くの子ども



もが応募するアイス屋台で楽しそうに売っていました。

(龍大・久貝康平)

### 子どもが増えた盆踊り



夏祭りのクライマックス。会場中央の櫓を囲んで盆踊りでは、去年より多くの子どもたちが参加し、赤いはっぴ姿が会場をわかれました。

子どもたちの輪の外側では大人たちが踊りの輪に加わり、踊りに自信のない子どもは大人の様子をみようみまね。うまく踊れなくても櫓を回り楽しんでいました。

音頭取りは今年も六地蔵江州音頭同好会の皆さん。太鼓の音とおはやしに乗って朗々とした声が響きました。

「多くの子どもが参加してくれてうれしい。やはり大勢おどってくれたほうが歌いがいいはある」と満足気でした。(龍大・平山義隼)

### 仲良くていい

...盆踊りに参加していた健康推進員の一人は「GSOの昔ながらの曲が懐かしくてよかった。志津南は地域みんなが仲がよくていい」と祭りをおおいに楽しんでいました。(龍大・手島瑤奈)

夏まつり恒例のフリーマーケットが今年もショッピングモール広場で開かれました。15区画にお店が並び、訪れた人たちがインドネシア民族楽器やアクセサリー、衣料品、スニーカーなど、さまざまな商品をあれこれのぞき込んでいました。

### 掘り出し物見つけた



フリーマーケット



餡つかみに挑戦する参加者

今年初めて店を出したという青山の中田花奈子さんは、家に眠っていたTシャツや子どもの衣類など約100点を広げましたが売り上げの方は「予想以上だった」とか。運営に当たったダイワ不動産

### いっぱい掴めるかな

...毎年恒例のあめつかみ。小さな手で一生懸命あめをつか

### 新メニュー好評

...新メニューのみたらし団子で多くのお客さんをよんだ若草4丁目の模擬店。副会長の駒田一朗さん(51)は「雨の影響はあまりありません。500食売が目標です」と意気込んでいました。(龍大・平山義隼)

によると、出店は去年並みと。ただ今年は初の試みとして、パンの買い物券や「和」の食事券、ビール券を用意してダーツ競技を開催したところ、これが大当たり。「子ども中心に大にぎわいだった」と驚いていました。



### 南っ子があおばな摘み

「わんぱくプラザ南っ子・地域協働合校」は7月11日、子どもたち25人と地域の協力者が参加して、下笠町の草津あおばな館で、「あおばな摘み体験」をしました。写真。あおばな館では、満開のスカイブルーの青花が迎えてくれました。押し花インスタラクター

の高野和香子さんの指導を受けながら、畑で花摘みを始めました。花を摘むたびに手が青く染まったり、子どもたちは、おっかなびっくり。今度は、摘んだ花びらを集めて花の汁を絞り、染料にして色紙全体に色付け。その上にいろいろな葉っぱを載せて乾かすと、あら不思議。その形が現

### 子育てママに応援講座

志津南市民センター(公民館)は6月30日と7月30日に「子育てママ応援隊」と題して二回シリーズで、講師に肥満予防健



康管理士を招き、家庭教育支援講座を開催、就学前の乳幼児とお母さん延べ16組が参加しました。写真。テーマは「親子で肥満予防と食育」で、子育て真っ最中の保

われて素敵な色紙に仕上がりました。次に、真っ青になった手で、青花の押し花を使ってキーホルダー作りにチャレンジ。薄い花びらの扱いに悪戦苦闘しながら、失敗や喜びの歓声の中で貴重な体験をしました。ここは5月にサツマイモを植えた畑です。イモの葉も大きく育っていて秋の収穫が楽しみです。

護者らに応援するための講話と実践講座です。一回目の6月30日は、講師の森野真由美さんから肥満と予防についての話を聞き、続いて石田恵子さんから骨盤矯正体操の指導を受けました。参加者の姿勢と体の歪みをチェックしながら、「全身の筋肉を柔らかく保つこと」、「骨盤矯正体操を毎日コツコツ続けることが大切です」とアドバイスも。二回目の7月30日は、食事の面から家族の健康を考える話と簡単エクササイズを教えてくださいました。帰り際には、「普段使わない筋肉が伸びて気持ちがいい」、「姿勢がよくなったみたい」と、ちょっぴりストレス解消にもなった様子でした。

### こぼみ

- 8月15日(土)
  - 健康ウォーキング
  - 8:15 若草中央公園集合
- 8月22日(土)
  - 社会奉仕
  - 8:15 若草中央公園集合
  - 人権・第3講座(人権落語)
  - 19:00~20:30
- 8月25日(火)
  - 地域サロン: 懐メロを歌う会
  - 10:00~11:30
- 8月26日(水)
  - やすらぎ学級
  - 13:30~17:00
- 8月29日(土)
  - 市長とまちづくりトーク
  - 10:00~12:00
- 9月4日(金)
  - 定例健康相談日
  - 9:30~12:00 市健康推進課
  - ふれあい昼食会
  - 12:00~13:00
  - ボランティア「泉」
- 9月5日(土)
  - 健康ウォーキング
  - 8:15 若草中央公園集合
- 9月8日(火)
  - 地域サロン: 懐メロを歌う会
  - 10:00~11:30
  - 印の会場は志津南市民センター(公民館)です

## 小一が石拾いボランティア



七夕の7月7日、志津南小学校一年生72人が若草中央公園付近でドッチボールや鬼ごっこなどを楽しんだ帰り道に東児童公園で雑草に紛れて散らばっている小石拾いをしました。写真。乳幼児がころんでケガをしてはとの声に反応して初めてのボランティア活動でした。

「こつして石をひろってくださる赤ちゃんが安心して遊べるでしょ」「ねえ、よくなった?」「ほら、こんなにひろったよ」と手のひらいっぱいの小石を見せてくれたりするうちに、大木の根元にはたちまち小石が2、300個も集まりました。

こんなささやかな活動でも子ども達は自分の作業がボランティアと気がつかなくてもまた得意げに笑顔を見せたその瞬間に感じたであろう楽しさから優しい気持ちが生まれ、心を育てることにつながるのではないのでしょうか。

急な申し出を快く受けてくださった担任の先生方ありがとうございました。(民児協)

## 七夕会楽しく



子育てグループのおやここクラブが6月25日、たんぼぼクラブが7月3日に、それぞれの七夕会を市民センターで開きました。写真。両グループあわせて親子90余人が集まりました。参加者は笹を受け取ると、折り紙で作ったかわいい飾りものをつけたり、色とりどりのリングなどママにつけてもらうと

## 若草文庫も七夕飾り

若草文庫でも7月1日、七夕飾りをしました。大きな笹と、子ども達の持ち帰りように小さな笹を用意し、それぞれに色とりどりの飾り付けをしました。写真。小学生、親子連れなど21人が参加し、短冊に願い事を託して、集会所の軒に笹を飾りました。

なお、毎月第2土曜日は本の貸し出しとともに大人向けの読書会を行っています。自分が読



## 日食見えた!

### 関心高く観察会に53人



面白そうに笑顔を見せていました。

飾り付けが終わると楽器を手にピアノに合わせてリズム遊び、ママと作ったお星様の冠を被りキラキラ星を歌ったり絵本を読んでもらったりとそれぞれのグループは楽しいひと時を過ごしました。(民児協)

んで面白かった本を持ち寄って交換し、次回に感想などを話し合つ気楽な読書会です。本好きの方々のお越しをお待ちしています。

ます。

問い合わせは3丁目村井(564)6893まで。

日食について説明を聞いたあと、グループに分かれて日食グラスで太陽を観察しました。雲の間から時々見える小さなオレンジ色の太陽。「見えたよ!」「お月様みたいだけど変な形」。その直後に曇隠れ。歓声が上がったり、がっかりしたりする声が聞こえました。

また市民センターのテレビで皆既日食の様子を生中継で放送しており、夜のように暗くなつていく不思議な様子や皆既日食の直前にはみんなでカウントダウンして完全に隠れる瞬間や太陽が出てくる瞬間を見ました。

最後に室内の蛍光灯の下でピエールの実験をして観察会を終わりました。最後まで雲に隠れて満足とはいきませんでした。が、全員が欠けた太陽の形を見ることができました。この観察会が天体に関していろいろ興味と関心をもつ機会となつてくれたらと思っています。

(子ども会)

志津南地区子ども会(福井春美会長)は7月22日(水)志津南市民センターで「日食観察会」を実施しました。写真。

日本で見られる皆既日食は46年ぶりでの先26年後しか見られないとあって、人々の関心も高く、滋賀県では部分日食でしたが観察会には子ども32人、保護者や地域の人も合わせ53人が参加しました。

当日は時々雨も降るあいにくの天気。太陽観察できるかどうか微妙な天候だったため、子どもたちには観察できないことも考慮し、急きょ宿題持参で集ま

# ササキ 万歳

児童たちを前に絵本を読んで聞かせる当番のお母さん



授業が始まる前の志津南小学校。教室で先生からその日の注意事項などを聞いたあとの午前8時15分、教室の前の多目的ホールに1、2年生中心の40人余りが集まり思い思いに床に腰を下ろす。今日は火曜日、「おはなしグループぽっかぽか」(中西ひとみ代表「7丁目」)のお母さんに絵本を読んでもらう日だ。

この日は、吉坂幸恵さん(8

丁目)が当番。吉坂さんは右手に持った絵本のページを繰りながらゆっく

「いつも楽しみしている」と元気が返ってきた。この時間が授業に入る前のいいウォーミングアップになっているように

## お話グループぽっかぽか

### 絵本通して心育む

「この日は、吉坂幸恵さん(8丁目)が当番。吉坂さんは右手に持った絵本のページを繰りながらゆっく

「いつも楽しみしている」と元気が返ってきた。この時間が授業に入る前のいいウォーミングアップになっているように

この活動が芽生えたのはざっと10年前。学校がまだそれほどオープンでなかったころ、一人のお母さんが、学校での子ども様子を知りたいと絵本の読み聞かせを思いつき、学校に打ち込んだところ「結構なこと」と快く受け入れてもらえた。こう

「おはなしグループぽっかぽか」(中西ひとみ代表「7丁目」)のお母さんに絵本を読んでもらう日だ。

この日は、吉坂幸恵さん(8丁目)が当番。吉坂さんは右手に持った絵本のページを繰りながらゆっく

「いつも楽しみしている」と元気が返ってきた。この時間が授業に入る前のいいウォーミングアップになっているように

「おはなしグループぽっかぽか」(中西ひとみ代表「7丁目」)のお母さんに絵本を読んでもらう日だ。

この日は、吉坂幸恵さん(8丁目)が当番。吉坂さんは右手に持った絵本のページを繰りながらゆっく

「いつも楽しみしている」と元気が返ってきた。この時間が授業に入る前のいいウォーミングアップになっているように

この活動が芽生えたのはざっと10年前。学校がまだそれほどオープンでなかったころ、一人のお母さんが、学校での子ども様子を知りたいと絵本の読み聞かせを思いつき、学校に打ち込んだところ「結構なこと」と快く受け入れてもらえた。こう

「おはなしグループぽっかぽか」(中西ひとみ代表「7丁目」)のお母さんに絵本を読んでもらう日だ。

この日は、吉坂幸恵さん(8丁目)が当番。吉坂さんは右手に持った絵本のページを繰りながらゆっく

「いつも楽しみしている」と元気が返ってきた。この時間が授業に入る前のいいウォーミングアップになっているように

## 健康推進員が朝食講習会



健康推進員は6月22日、志津南市民センターで「朝ごはん朝ごはん」の料理講習会を開催しました。

参加者12人が今回は初めてグループ単位で違ったメニューでの調理実習を行いました。皆さんとても楽しんでの実習となりました。

メニューは、「ごはん食」とりそば丼と簡単みそ汁 サラダ

一日の始まりの朝食はとても大切です。バランスの良い朝食は身体と頭をしっかり起こしてくれます。みなさんも朝食をしっかり食べて、元気に一日を過ごしましょう。

なお、次回は9月1日(火)介護食講習会を予定しています。多数ご参加ください。

(健康推進員)

**受講生募集**

食育講座

テーマ 元氣プロデュース

日時 朝ごはん・朝ごはん 9月17日(木)午前10時〜12時

内容 身体も頭も元気になる朝食づくり

対象 小学生が未就学児の保護者20人(託児あり)

場所 志津南市民センター

持ち物 エプロン・三角巾・布巾

受講料 三百円

申込期間 8月24日(月)〜9月12日(土)午後5時まで

対象 市内在住・在勤の人(応募多数の場合は抽選)

申し込み・問い合わせは市民センターへ。

みんなの広場休載します。